

平成17年3月期

第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月24日

上場会社名 日本製箔株式会社

（コード番号：5739 東証・大証2部）

（URL <http://www.nihonseihaku.co.jp>）

代表者 役職名 取締役社長 氏名 重村 郁雄

問合せ先責任者 役職名 執行役員管理部長 氏名 中村 幸一 TEL：(03) 5835 2071

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ・税効果等については、一部簡便的な方法を採用しております。
 - ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きによっております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切り捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	19,244	-	1,022	-	961	-	727	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	7,788	-	230	-	222	-	413	-

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	30.33	-
16年3月期第3四半期	-	-
(参考)16年3月期	17.25	-

(注) 1. 四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載していません。

2. 前連結会計年度より決算期を変更しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における売上高は、19,244百万円となりました。利益面におきましては、収益重視の徹底、全社的改善運動「NS-21」の推進等により、営業利益で1,022百万円、経常利益で961百万円、当四半期純利益で727百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切り捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	23,200	5,959	25.7	248.44
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	21,597	5,205	24.1	216.98

(注) 1 四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は前連結会計年度末と比較して1,602百万円増加し、23,200百万円となりました。これは現預金及び売掛債権等の流動資産が増加したためです。負債合計は前連結会計年度末と比較して845百万円増加し、17,211百万円となりました。これは主として仕入債務が増加したためです。また、株主資本は前連結会計年度末と比較して753百万円増加し、5,959百万円となりました。

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

[業績予想に関する定性的情報等]

17年3月期の通期の業績予想につきましては、中間決算発表時の予想（平成16年11月25日公表）と比較すると、特殊箔の高付加価値品の受注に落ち込みが見られ、現在、業績予想の見直しをしています。業績見通しが明らかになり次第、公表いたします。